

事 務 連 絡  
令和 5 年 12 月 20 日

各都道府県教育委員会指導事務主管課  
各指定都市教育委員会指導事務主管課  
各都道府県私立学校事務主管課 御中  
各国公立大学法人附属学校事務主管課  
構造改革特別区域法第 12 条第 1 項の認定を受けた  
各地方公共団体の学校設置会社担当課

文 部 科 学 省  
初 等 中 等 教 育 局  
教育課程課教育課程企画室

令和 5 年度 第 19 回研究開発学校フォーラムの開催について（開催案内）

文部科学省では、教育課程の基準の改善に資する実証的資料を得るため、研究開発学校制度を設けています。本制度は、学習指導要領等の現行の教育課程の基準によらない教育課程の編成・実施を認める「研究開発学校」を指定し、その実践研究を通して新しい教育課程・指導方法を開発していくものです。

この度、指定最終年度の「研究開発学校」の研究成果、研究内容を広く一般に公開するため、別添のとおり「第 19 回研究開発学校フォーラム」を開催することとなりました。本フォーラムの傍聴をご希望の際には、別添 1 を御確認の上、オンラインの回答フォームによりご登録をお願いします。

研究開発学校の研究内容に興味をお持ちの方、今後、指定を希望される学校の教職員の方など、多くの方々の御参加をお待ちしています。

ついては、本フォーラムの開催について、各都道府県教育委員会におかれては所管の学校及び域内の市町村教育委員会に対し、各指定都市教育委員会におかれては所管の学校に対し、各国立大学法人及び各公立大学法人附属学校担当課におかれては所管の学校に対し、各都道府県知事及び小中学校を設置する学校設置会社を所轄する構造改革特別区域法第 12 条第 1 項の認定を受けた各地方公共団体の長におかれては所轄の学校及び学校法人等に対して、周知いただきますようお願いいたします。

【別添 1】令和 5 年度 第 19 回研究開発学校フォーラムについて

【別添 2】令和 5 年度 第 19 回研究開発学校フォーラム スケジュール

（参考）文部科学省ウェブサイト

◇ 研究開発学校制度

<https://curriculumdb.mext.go.jp/bc/kk/>

◇ 現在研究開発に取り組んでいる学校（令和 5 年度）

<https://curriculumdb.mext.go.jp/bc/kk/kk02/01>

◇ 研究発表会、研修会等一覧（令和 5 年度）

<https://curriculumdb.mext.go.jp/bc/kk/kk03/05>

< 本件担当 >

〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2

文部科学省初等中等教育局教育課程課

教育課程企画室企画係（清水、川崎、窪川）

TEL：03-5253-4111（内線 2367）

E-mail：kyokyo@mext.go.jp

## 令和 5 年度 第 19 回研究開発学校フォーラムについて

## 1 概要

主として最終年度の研究開発学校による研究発表及びサテライトセッションを行い、研究成果を広く一般に公開することにより、教育研究開発事業の意義について理解を増進するとともに、他校における研究成果の活用及び教育課程・指導方法の充実、改善を促すために実施するものです。

## 2 主催 文部科学省

## 3 日時 令和 6 年 1 月 17 日（水） 9:30～16:15（受付 9:00～）

9:30～9:35 開会挨拶  
9:35～11:35 研究発表（第 1 部）  
11:40～12:00 講評  
(12:00～13:00 休憩)  
13:00～14:30 研究発表（第 2 部）  
14:35～14:55 講評  
14:55～15:00 事務連絡  
(15:00～15:15 休憩)  
15:15～16:15 サテライトセッション  
16:15 終了

4 会場 文部科学省 東館 3 階 講堂  
〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2  
電話：03-5253-4111（内線 2367）

なお、研究発表及び講評については、オンラインでライブ配信を行う予定です。

## 5 プログラムの内容

**研究発表及び講評 9:35 ～ 14:55**

- ・別添 2 のスケジュールで研究発表を行います。
- ・各学校の発表後に発表校の運営指導委員 1 名から、発表校の取組について、5 分程度追加説明を行うことを予定しています。
- ・教育研究開発学校企画評価会議協力者等による講評や文部科学省での参加者と各学校担当者との質疑応答を行います。

**サテライトセッション 15:15 ～ 16:15**

- ・発表校（1 校）ごとに設けられたブースにおいて、研究に関する資料等を掲示するとともに、参加者に対して研究内容の説明及び参加者と各学校担当者との質疑応答を行います。

## 6 参加方法

文部科学省での参加又はオンラインで行うライブ配信の傍聴（研究発表及び講評のみ）を希望す

る場合は、令和6年1月9日（火）16時00分までに、文部科学省の以下のページに設置するフォームより登録を行ってください。

ただし、文部科学省で参加する方の定員はおよそ120名とし、希望者が多数の場合には、抽選とします。

（参加登録ページ） <https://forms.office.com/r/mBXPctrqDr>

## 7 留意事項

感染症の発生状況等により、定員の見直し、オンライン実施への変更又は中止とする可能性があります。その際は別途連絡を行います。

場所	時間	プログラム			
講堂	9:30 ～ 9:35	開会挨拶			
	9:35 ～ 11:35	研究 発表 第1部	お茶の水女子大学附属小学校	令和元年度 (R1～5)	社会の変化と主体的に向き合う市民を育成するため、自ら学びを構 想し、主体的に学ぶ新領域「てつがく創造活動」を中核に据え、メ タ認知スキルや社会情意的スキルを育成する教育課程の研究開発を 行う。
			福津市立上西郷小学校	令和元年度 (R1～5)	英語力、対話力の向上に向けた、新教科「英会話科」、新領域「ダイアログ の時間」の開発 一個の学習到達度や学習課題に応じた異学年協働学習 を通してー
			幼保連携型認定こども園にしばる 外 3 園	令和元年度 (R1～5)	幼保連携型認定こども園における乳幼児期の学びや育ちの連続性を、「幼 児期の終わりまでに育ってほしい姿(10 の姿)」を踏まえた視点で捉えた教 育課程の編成や、教育及び保育の質と教職員の資質向上に関する研究開 発
			信州大学教育学部附属松本中学校 外 2 校 (園)	令和2年度 (R2～5) ※延長指定 (3年間)	自己表現力・課題探究力・社会参画力を軸として資質・能力を育成する幼 小中一貫教育の教育課程の効果的な実践の要件抽出と評価の開発を行 う。
	11:40 ～ 12:00	第1部 講評			
休憩					
講堂	13:00 ～ 14:30	研究 発表 第2部	目黒区中目黒小学校 外16校	令和元年度 (R1～5)	児童の学びの質と生活の質の向上を図るため、学校教育法施行規則第 51 条の規定によらず、1単位時間を 40 分とし、創意工夫ある教育課程、各教 科等の指導方法、適切な授業時数の在り方について研究開発を行う。
			筑波大学附属小学校	令和2年度 (R2～5)	資質・能力の育成を志向するために真に必要な各教科等の本質をなす主 要な概念の抽出、指導内容の構造化、およびそれらに立脚した新しいカリ キュラム創出に関する研究開発。
			東京学芸大学附属世田谷小学校	令和元年度 (R1～5)	未来を創造的に生きる「学びを自分でデザインする子」を育成す る,Laboratory,Home,Class の3領域で学ぶ教育課程及び学習環境デザイン の研究開発
	14:35 ～ 14:55	第2部 講評			
	14:55 ～ 15:00	事務連絡			
休憩					
講堂 ホワイエ	15:15 ～ 16:15	サテライトセッション			
		お茶の水女子大学附属小学校 福津市立上西郷小学校 幼保連携型認定こども園にしばる 外2園 信州大学教育学部附属松本中学校 外2校 (園)	目黒区中目黒小学校 外16校 筑波大学附属小学校 東京学芸大学附属世田谷小学校		

## 会場への案内図

### ○文部科学省庁舎（東館3階 講堂）

住 所：東京都千代田区霞が関3-2-2

T E L：03-5253-4111

＜最寄り駅から＞

- ・東京メトロ銀座線「虎ノ門駅」（6番・11番出口）からすぐ（11番出口から直結）
- ・東京メトロ丸ノ内線・日比谷線・千代田線「霞ヶ関駅」（A13番出口）から徒歩5分

※入館に当たって、身分証明書（所属機関が発行したもので、顔写真付きのもの）をお持ちください。

※入館時の混乱を避けるため庁舎への入口は右図のように2F共用ロビーの講堂専用入口を御利用ください。

（専用入口がしまっている場合は、東館2階エントランスへ回ってください）

